

校長 北村 徹

令和6年7月19日

1 学期終業式

4月から生徒の皆さんは、いろいろなことに本当に良く頑張って取り組んでくれたと思います。

ここに無事1学期の終業を迎えることができましたことに感謝を申し上げます。

終業式にあたり、私から人生における選択について述べたいと思います。

皆さんは動物園で飼育されているゾウと野生のゾウとではどちらが長生きすると思いますか。

理由もあわせて少し考えてみてください。

私は動物園のゾウの方が長生きできると思いました。理由は食べ物や医療が与えられ、天敵もいないから生きて行くにはいい環境であると思ったからです。

でも実際は違ったんです。

2008年科学雑誌のScienceに野生のゾウは動物園のゾウよりも長生きであるという研究結果が発表されました。野生のアフリカゾウの平均寿命56歳に対して、動物園で生まれたものは17歳と3倍ほどの差はあったと言う研究です。私はこれにはビックリしました。

これはアフリカゾウに限った研究です。さらに動物園には絶滅危惧種の保護や種の保存にとって重要な役割を果たしていることも知られています。

アフリカゾウは野生の環境では絶えず臨機応変な行動が求められる。しかし動物園では行動が制限され自分で状況をコントロールできないというストレスにさらされ続け、消耗するのではないかということでした。つまり行動を選べないという状況がアフリカゾウにとっては悪い環境だという考えです。

さてこれから長い人生を歩んで行かれる皆さんにとってはいかがでしょうか。その節目に選択を迫られることが今までもこれからも大いにあると思います。

自分で物事を決定していくことはとてもつらく困難なことではありますが、見方を変えれば、つらくても自分で決定することができるということは尊い、幸せなことだと考えられます。

シーナ・アイエンガー博士はその著書「選択の科学」の中でこう述べています。

「あなたは選択・偶然・運命でつくられている。

未来は何も決まっていない。あなたの選択次第で変えられる。」

「今日のお昼何食べようかな」などのような日常的な選択から進路決定のような大きな選択に至るまで、それが正解なのか今は誰にもわかりません。10年経ったときに思い返してこうすれば良かったと思うことは多々あると思います。ただできることは、今の状況下でベストだと思う選択を自信をもってあなた自身がすることだと思います。

明日からの夏休み、少し余裕ができましたら自分のこれからについて考えてみてください。

最後にお願いです。命を、健康を守りましょう。

今年の夏も暑い予報です。休み明けには学校祭体育祭がありますので休み中も意識して暑さに慣れるようにしておいてください。また、交通量も増えます。自転車に乗る際にはヘルメット着用をお勧めします。寮の建設工事も本格的に始まり、工事車両の出入りも多くなりますのでご注意ください。

どうか病気、けが、交通事故などに十分気を付けて元気で過ごしていただくことをお祈りし、

1 学期の終業の言葉とします。